

枚方市の取組み～イメージ～

令和5年度 地域ケア推進実務者連絡協議会
案件1 資料①

案件3

在宅医療・介護連携推進事業

事務局会議：枚方市医師会、市

多職種連携
検討部会

多職種連携
研究会
(日常生活圏域)

- ◆多職種連携の推進、ネットワーク構築
- ◆地域の医療・介護の資源の把握・情報共有の支援
- ◆課題抽出と対応策の検討・提供体制の構築推進
- ◆在宅医療・介護連携に関する相談支援
- ◆医療・介護関係者の研修
- ◆地域住民への普及啓発

課題の抽出
政策の企画・立案

連携

地域ケア推
進実務者連
絡協議会

認知症施策

認知症
初期集中
支援検討
部会

- ◆認知症初期集中支援チームの設置
- ◆認知症ケアパスの作成
- ◆認知症地域支援推進員の配置
(健康福祉総合相談課 健康づくり・介護予防課
各地域包括支援センター)
- ◆徘徊高齢者の早期発見支援、ネットワーク構築
- ◆認知症サポーター養成、活動支援

案件2

案件1

介護予防・日常生活支援総合事業の基盤整備

課題の抽出・まとめ
課題解決に向けた意見交換

第1層協議体
(市全域)

第2層協議体
(日常生活圏域)

- ◆介護予防・生活支援サービス事業
- ◆介護予防・生活支援サービス体制整備事業
(第1層協議体、第2層協議体)

連携

介護予防・日常生活支援総合事業の実績



～ 令和4年度の実績～

枚方市 健康福祉部
健康寿命推進室
健康づくり・介護予防課

令和5年7月

サービス事業

サービス事業の実績

(件数)

		平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
訪問型	予防訪問事業	19,004	17,650	16,037	15,691	14,735
	生活援助訪問事業	1,360	1,723	1,753	1,842	1,804
	活動移動支援事業	0	0	0	0	0
	通院等移動支援事業	9	5	0	0	0
通所型	予防通所事業	19,621	18,592	15,800	16,696	17,364
	教室型通所事業	71	59	19	25	4
その他	リハ職訪問通所指導事業	92	68	42	64	58
	リハ職行為評価事業	127	88	74	83	80
	栄養士派遣指導事業	48	87	34	42	30
	介護予防ケアマネジメント	22,678	20,913	18,363	17,921	17,425

3

サービス事業

サービス事業の実績 【令和4年度】

(件数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問型	予防訪問事業	1,250	1,254	1,237	1,288	1,229	1,242	1,213	1,228	1,214	1,228	1,174	1,178
	生活援助訪問事業	145	141	146	147	149	151	154	155	153	156	152	155
	活動移動支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通院等移動支援事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通所型	予防通所事業	1,262	1,634	1,481	1,502	1,459	1,400	1,428	1,442	1,441	1,439	1,437	1,439
	教室型通所事業	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	リハ職訪問通所指導事業	4	2	6	7	6	5	5	4	6	6	4	3
	リハ職行為評価事業	4	3	9	12	6	7	5	3	7	9	6	9
	栄養士派遣指導事業	3	1	0	0	2	3	3	3	4	3	4	4
	介護予防ケアマネジメント	1,499	1,356	1,540	1,495	1,476	1,444	1,464	1,473	1,450	1,416	1,400	1,412

2

サービス事業

生活まろごと応援事業（試行的実施）

- 要支援高齢者等の心身機能、住環境の特徴を評価分析し、掃除行為などを生活活動の運動として実施できるよう、リハビリテーション専門職や看護師、訪問介護員や福祉用具専門相談員等の専門職がチームで訪問指導を行う事業として創設するため試行的に検証事業の実施（実績：27件）

平成27年度に介護予防訪問介護のサービス内容の分析を行った結果、「掃除」の支援が61%であったため、掃除行為に着目した事業として試行的に実施（平成30年度4件、令和元年度3件）
在宅生活において課題となるのは掃除行為だけに限らないことから、地域ケア会議における地域課題を踏まえて、令和2年度から在宅生活全体を支援する内容に見直しを行った。
（令和2年度27件、令和3年度91件）

4

生活支援員養成研修の実施

開催年月	修了者数
令和4年6月 ※藤阪校区開催	22人
令和4年6月	10人
令和4年9月	5人
令和4年11月	7人
令和5年3月	8人

【生活支援員養成研修修了者数】

平成28年度：299人

平成29年度：219人

平成30年度：144人

令和元年度：110人

令和2年度：19人

令和3年度：58人

令和4年度：52人 合計：901人

介護予防事業の実績

名称	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ルディック・ウォーキング講座（＊）	1,580人・84回	2,176人・148回	2,451人・134回
exeR9（エクサルク）教室 令和3年度～ひらかた夢かなえるエクササイズ教室	1,806人・236回	3,517人・253回	4,825人・251回
元気はつらつ健康づくり事業	107人・8回	335人・19回	722人・38回
地域元気づくり教室	54人・4回	0人・0回	153人・13回
ご近所運動教室	56人・14回	76人・22回	1,291人・131回
ここから介護予防教室	336人・24回	532人・42回	622人・35回
気軽に始めるおうちフィットネス	－	－	410人・39回
いくつになっても誰もが主役の介護 予防事業	－	－	参加人数407人 延べ862人

＊くらわんかウォーカーズ初回講座含む。

※令和元年度から、新型コロナウイルス感染予防のため講座・教室等の中止あり。

介護予防ケアマネジメント

- 一人ひとりの自立支援を考え、サービスのマッチングではなく、基本チェックリストを活用し、地域資源も含めた様々な資源から支援している。
- 自立支援型地域ケア会議を活用し、社会資源の開発、協力機関（介護保険事業所等）の拡充に努めている。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
65歳以上人口	112,311人	113,445人	114,053人	114,216人
高齢化率	27.97%	28.4%	28.7%	28.8%
要支援認定者数	6,886人	6,994人	7,052人	6,885人
ケアプラン件数	47,230件	36,595件	48,425件	49,934件

65歳以上人口、要支援認定者数は10月1日現在、ケアプラン件数は4月～3月（1年分）の審査支払件数
令和元年度の要支援認定者数は年度未現在

介護予防事業の実績

名称	令和2年度	令和3年度	令和4年度
高齢者健康づくりプロジェクト	0人・0回	83人・2回	56人・2回
ひらかた健活フェスタ	1,135人・1回	325人・1回	1,097人・1回
くらわんかウォーカーズウォーキング フェスタ	－	－	120人・1回
リハ職アセスメント事業	－	－	12件

※令和元年度から、新型コロナウイルス感染予防のため講座・教室等の中止あり。

※令和2年度の健活フェスタは、商業連盟と連携し、「ひらかた健活フェスタ～ICTで繋がる・繋げる未来～」を開催。ICTの活用によるフレイル予防や「ひらかた夢かなえるエクササイズ」の普及・啓発を目的とした動画を協力店3カ所にて7日間放映

ひらかた元氣くらわんか体操の実績

	実施グループ数
平成27年度	6
平成28年度	59
平成29年度	178
平成30年度	192
令和元年度	295
令和2年度	301
令和3年度	301
令和4年度	292

週1回以上、集まって「ひらかた元氣くらわんか体操」を取り入れた介護予防活動を実践しているグループ数・40



介護予防ポイント事業 (生き生きマイレージ) の実績

登録施設数	104か所（令和3年度102か所） 【内訳】 特別養護老人ホーム 21か所、デイサービス 49か所 グループホーム 13か所、介護老人保健施設 6か所 子ども食堂等 3か所、高齢者居場所 5か所 有料老人ホーム 6か所、障害生活介護（就労B） 1か所
サポーター登録者数	192人（令和3年度238人）
サポーター活動回数	574回（令和3年度321回）

令和2・3・4年度は新型コロナウイルス感染拡大により、活動回数が激減

平成30年度から「生きがい創造学園」のカリキュラムにサポーター養成講座を組み込み、講座修了者がサポーターとして活躍できる仕組みづくりを構築したが、令和元年度から新型コロナウイルス感染防止のため講座開催中止

ひらかた元氣くらわんか体操の実績

名称	令和2年度	令和3年度	令和4年度
体操マスター教室	0人・0回	408人・21回	367人・25回
体操普及リーダー養成講座	134人・9回	120人・9回	172人・9回
体操普及リーダーフォローアップ講座	20人・1回	21人・1回	29人・1回
体操出前講座	26人・2回	4人・1回	107人・6回
体操スタート支援講座	0人・0回	0人・0回	12人・3回
体操継続支援講座	54人・7回	92人・9回	126人・11回
体操実践グループ交流会	※	57人・1回	25人・1回

※ 令和元年度から、新型コロナウイルス感染予防のため講座・教室等の中止あり

高齢者居場所づくり事業の実績

登録数：110か所（令和3年度：111か所）

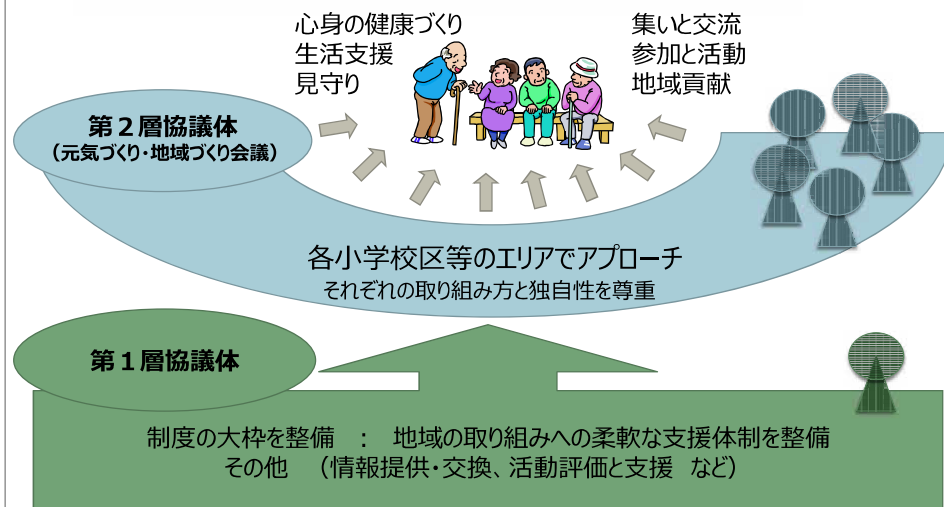
延べ利用者数	61,680人 (令和3年度：33,775人)
実人数	2,823人 (令和3年度：2,691人)
延べ開催回数	5,216回 (令和3年度：3,156回)

過年度

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
登録数	51か所	101か所	116か所	116か所
延べ利用者数	18,211人	82,010人	102,751人	31,788人
実人数	—	5,312人	6,019人	2,605人

日常生活圏域	小学校区	件数
第1圏域	樟葉北、樟葉、樟葉南	8
第2圏域	樟葉西、牧野	6
第3圏域	船橋、招提、平野、殿山第二	9
第4圏域	小倉、西牧野、殿山第一、磯島	10
第5圏域	高陵、交北、山田、山田東、中宮北	9
第6圏域	桜丘、桜丘北、中宮、明倫	6
第7圏域	蹠陀、蹠陀西、蹠陀東、伊加賀	4
第8圏域	山之上、枚方、枚方第二	11
第9圏域	香陽、香里、開成、五常	10
第10圏域	春日、川越、東香里	13
第11圏域	菅原、西長尾、長尾	3
第12圏域	田口山、藤阪、菅原東	6
第13圏域	津田、津田南、氷室	15

協議体の役割（イメージ図）



13

第1層協議体の内容

年月	内容
令和5年2月	介護予防・生活支援事業等の実績報告について 課題抽出シートの共有と検討について 摂南大学が行った枚方市高齢者居場所づくり事業 インタビュー調査の報告について
令和5年3月	第2層協議体事務局事務及び元気づくり・地域づくりコーディネーター事務委託契約について 地域課題の検討について

15

第1層協議体の構成団体

■ 地縁組織（地域活動団体）

民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会
コミュニティ連絡協議会、校区福祉委員会協議会

■ 職能団体等

介護支援専門員連絡協議会、デイサービス連絡協議会
訪問介護事業者会、通所・訪問リハビリテーション連絡協議会
特別養護老人ホーム施設長会、社会福祉協議会

■ 関係主体等

シルバー人材センター、大阪高齢者生活協同組合
特定非営利活動法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ枚方拠点

14

元気づくり・地域づくりプロジェクト

- 元気づくり・地域づくり第2層協議体は、45の小学校区のうち42校区で設置

【それぞれの地域での取組例】

- ◆ 居場所づくりの推進
- ◆ 支え合い・助け合い活動の創設
- ◆ 体力測定やウォーキングなど校区全体イベントの開催など

令和2年度及び3年度は新型コロナウイルス感染拡大により、大半の活動が延期や中止となった。

16

取組み実績（令和4年度報告抜粋）

校区	プラン内容	実施方法	備考
津田	高齢者居場所（ほっこりクラブ 津田・福寿会）の運営と「ほっこり新聞」の発行	ひらかた元氣くらわんか体操の継続 ひなまつり作品展開催	
菅原	体操の継続実施 いきいきサロンで高齢者の居場所づくり フレイル予防について周知	定期的なひらかた元氣くらわんか体操の実施 いきいきサロンの実施は、コロナの感染状況による フレイル予防について、全戸配布	
氷室	既存活動に元気づくり活動を追加	既存活動の自粛が続く中、ひらかた元氣くらわんか体操や自治会単位で「ノルディック健康体操」として、ひらかた夢かなえるエクササイズに取り組む	
田口山	感染拡大予防の周知 コロナ禍における高齢者の健康維持の推進	感染拡大予防のポスターの掲示 看護学生による講座実施、その他広報紙にて情報提供	
津田南	体力づくり・元気づくり活動の実施	食堂や教室の開催は自粛 自治会単位で「ノルディック健康体操」として、ひらかた夢かなえるエクササイズに取り組む	

取組み実績（令和4年度報告抜粋）

校区	プラン内容	実施方法	備考
明倫	生活支援コーディネーターの活動周知、宮ノサボの運営支援、スマートフォン講座の開催、認知症に関する講座の開催	商店街がコーディネーターという先進事例を活かし、府や他市での事例発表 宮ノサボでノルディックボールの無料貸出と宮ノサボの運営支援 圏域内薬局でのスマートフォン講座の開催 圏域内医師による健康講座の開催	
殿一	地域から声があった「人生会議」に関する研修開催を検討	令和5年3月に司法書士を講師とした研修会を開催	
高陵	既存活動の充実	集会所にて、枚方警察と社会福祉協議会を講師に「福祉大学」を開催。	
交北	既存活動の充実	自治会や老人会などの様々な活動に体操等を取り入れ元気づくり活動として承認し、情報共有	
中宮	助け合い活動（おたすけメイド）の活動支援 元気づくり活動（体操、グラウンドゴルフ）	困りごとを支援するボランティア制度の運営 体操とグラウンドゴルフの定期的な実施	

取組み実績（令和4年度報告抜粋）

校区	プラン内容	実施方法	備考
菅原東	コロナ禍における元気づくり・地域づくり	家の中でできる脳活・体操のチラシを全戸配布 くらわんかウォーカースとしてノルディック・ウォーキングに取り組む	
藤阪	ひらかた元氣くらわんか体操の継続 生活支援員養成研修の開催	屋外（広場と集会所横）で月2回ずつ、ひらかた元氣くらわんか体操を実施 生活支援員養成研修を6月に開催	
西長尾	ひらかた元氣くらわんか体操、ノルディックウォーキング、カーリンコンを広め、元気な地域づくり	ひらかた元氣くらわんか体操を継続、くらわんかウォーカースとしてノルディック・ウォーキングを継続 小学校体育館でのカーリンコンを継続	
桜丘	ひらかた夢かなえるエクササイズ、ノルディック・ウォーキングの啓発 高齢者向けスマートフォン講座の開催	ひらかた夢かなえるエクササイズ体験を複数回実施、ノルディック・ウォーキング活動と併せて防災スポット巡り 高齢者向けスマートフォン講座の定期的な開催	
山田	世代間交流も含め「山田いきいきウォーキング」の定期開催	新型コロナ感染拡大のため、開催は1度のみとなった。	

取組み実績（令和4年度報告抜粋）

校区	プラン内容	実施方法	備考
小倉	高齢者居場所の運営 「歩こう会」の開催	集会所での高齢者居場所等の実施（感染拡大期等は除く） 「歩こう会」を4年ぶりに開催	
磯島	「歩こう会」の開催、看護学生による健康講座開催	一部の活動は、感染拡大期等により中止（「歩こう会」は11月予定も雨天中止）	
桜丘北	ノルディック・ウォーキングの啓発 高齢者向けスマートフォン講座の開催 交流の場としてイベント開催	「くらわんかウォーカース」の普及啓発 高齢者向けスマートフォン講座の開催 世代間交流イベントの開催	
中宮北	既存活動に介護予防を追加	ふれあいサロン等の既存活動に介護予防の講座等をあわせて実施（緊急事態宣言中等は除く）	
山田東	コロナ禍における活動検討 既存活動の充実	新型コロナ感染拡大のため元気づくり・地域づくり活動は自粛 老人会の既存活動を共有 ふれあいサロンにて弁護士による「終活」講座 小学校にて「一緒に遊ぼう会」（昔遊びで多世代交流）	

取組み実績（令和4年度報告抜粋）

校区	プラン内容	実施方法	備考
枚方	うたごえサロン、歴史散策の開催	月1回「うたごえサロン」を開催（コロナ禍により一部中止あり）と歴史散策のウォーキングイベント開催	
枚二	高齢者居場所づくり（枚二みづば）の実践	3か所で3つの取組みで開催している居場所は、コロナ対策のため全回中止 月1回枚二ふくし寄席を開き、福祉に関する話を聞き、落語で笑って過ごす時間を作る。	
蹠陀	既存活動の充実 ひらかた夢かなえるエクササイズ（オンライン教室）のサテライト会場として取り組み継続	自治会や老人会の既存活動を共有し、意見交換。サロン活動など行事はコロナで中止。 ひらかた夢かなえるエクササイズ（オンライン教室）のサテライト会場（2会場・各月2回）として取り組み継続	
香里	老人会等での体操の導入、青パトでの見守り、居場所の運営	活動時に「ひらかた元気くらわんか体操」を実施、青パトを活用した高齢者見守り活動、居場所ほっとカフェの運営、特定健診のチラシを全戸配布	
開成	校区全体イベント（開成げんき喫茶、グラウンドゴルフ、モルック、ポッチャ等）に取り組む	開成げんき喫茶での交流、モルック、ポッチャ教室を実施 グラウンドゴルフ大会はコロナ感染拡大で中止	

取組み実績（令和4年度報告抜粋）

校区	プラン内容	実施方法	備考
蹠陀東	既存活動の充実	地域交流として「高齢者との集い」（10月）、グラウンドゴルフ大会（3月）開催。	
東香里	高齢者居場所でひらかた元気くらわんか体操の実施	月2回開催している「Vタイム」（高齢者居場所）内で体操を実施、Vタイムの運営支援	
伊加賀	既存活動に運動をプラス	ふれあい交流会や世代間交流など、他の活動時にも運動や体操を取り入れて実施	
殿二	元気づくり事業と地域づくり事業の実施	黄金世代のグランドチャンピオン表彰の実施 地域の大学と連携した通いの場の実施 高齢者の外出機会の確保と、コロナ禍で激減した「思い出」となる事業として「殿山第二小学校創立150周年記念高齢者の集い」開催 消費者被害拡大防止のため、見守り活動従事者による啓発 生活困窮世帯からの夜間・休日の支援要請に対する食料品等の提供体制の構築継続 高齢者への住宅火災警報器等の配付	
樟葉	高齢者居場所の運営	4か所目の高齢者居場所開設に向け、定期的な（月1回程度の）活動を開始 3か所目の高齢者居場所開設に向け、定期的な（月1回程度の）活動を継続	

取組み実績（令和4年度報告抜粋）

校区	プラン内容	実施方法	備考
春日	各自治会の取組み内容の把握と課題の検討 コロナ禍における高齢者の健康維持の推進	取組みに参加して、実施内容と課題を把握 グラウンドゴルフの実施、看護学生による講座実施	
山之上	介護予防支援センターの開催	感染状況により、開催場所・人数を絞って定期開催	
香陽	おたすけメイトの運営と元気づくり教室の運営援助	困りごとを支援するボランティア制度の運営と教室開催による介護予防グループづくり	
蹠陀西	元気づくり体操に加え、モルック等の軽スポーツやノルディックウォーキングに取り組む	ひらかた元気くらわんか体操、モルック等の軽スポーツやノルディックウォーキング（ボールの貸出あり）、看護学生による脳トレ等を実施	
川越	地域サロンで「ひらかた元気くらわんか体操」を実施	地域サロンは、7か所で毎月開催（分割開催を取りやめ、従前に戻したもの）。歩こう会、夏祭り等実施	

取組み実績（令和4年度報告抜粋）

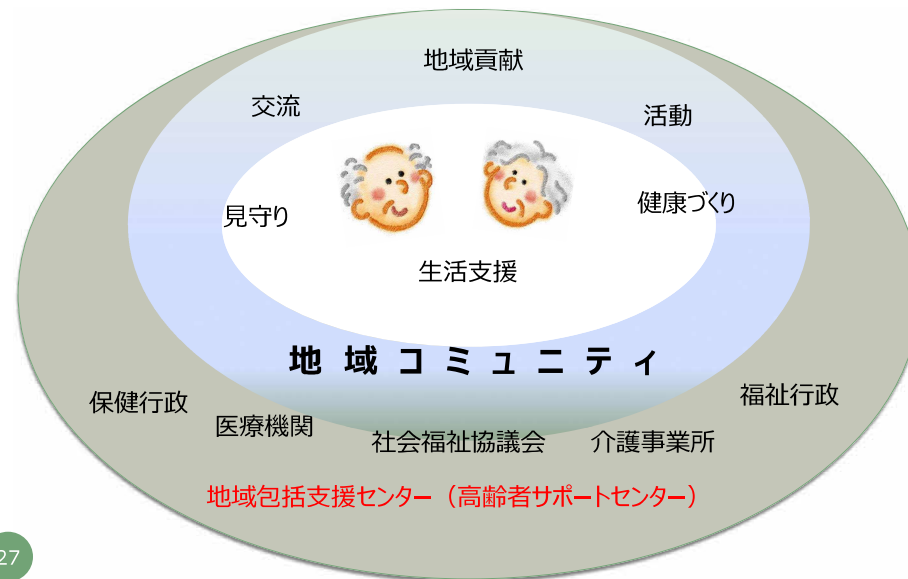
校区	プラン内容	実施方法	備考
招提	まちなかカフェの運営、医療等との情報交換体制の構築 世代間交流も含め「歩こう会」の開催	「まちなかカフェ」（3か所で各々月1回）の運営とイベントはコロナにより開催中止 コロナ禍でも取り組みやすい屋外での活動として、「みんなで歩こう会」実施	
樟葉南	高齢者居場所の活動支援 ノルディックウォーキング、ポッチャ等の推進	居場所での感染症予防対策の情報交換、居場所活動休止中の参加者の健康確認、移動支援として椅子を置く活動の検討	
樟葉西	喫茶・カフェ等の活動支援とくす西ポイント事業の実施 生活困窮世帯の支援及び高齢者の社会参加・役割獲得	喫茶やカフェ等の活動を支援し、健康づくりのためのくす西ポイント事業を継続実施 商店と提携し、フードロス対策の一環として生活困窮世帯への食料配付を行う。65歳以上の住民をボランティアとして募り、社会参加・役割の獲得につなげる。	
西牧野	高齢者居場所の運営支援 校区祭りにて、地域の交流を図るとともに体力測定を行う（現状把握及び意欲向上）。	高齢者居場所の開催再開（感染拡大期は活動自粛）。校区祭りにて、ふれあい動物園、健康チェック及びモルック並びにポッチャの体験を行った。	
樟葉北	高齢者居場所の実施と健康づくり活動の推進	高齢者居場所の実施と集会所を活用した通いの場を開催。新たな通いの場を設置。	

取組み実績（令和4年度報告抜粋）

校区	プラン内容	実施方法	備考
船橋	グラウンドゴルフとカーリンコンの活動支援	毎週実施しているグラウンドゴルフの活動と月1回小学校体育館で実施しているカーリンコンの活動を支援（感染拡大期等中止） 元気づくりサロン活動（2か所）を毎月定例で実施 くらわんかウォークの活動継続の支援	
平野	スポーツ以外の機会をつくる	くらわんかウォークの活動継続の支援 小学校で定期的に実施していたグラウンドゴルフとカーリンコンを再開 認知症サポーター養成講座実施	



地域で自分らしく暮らす



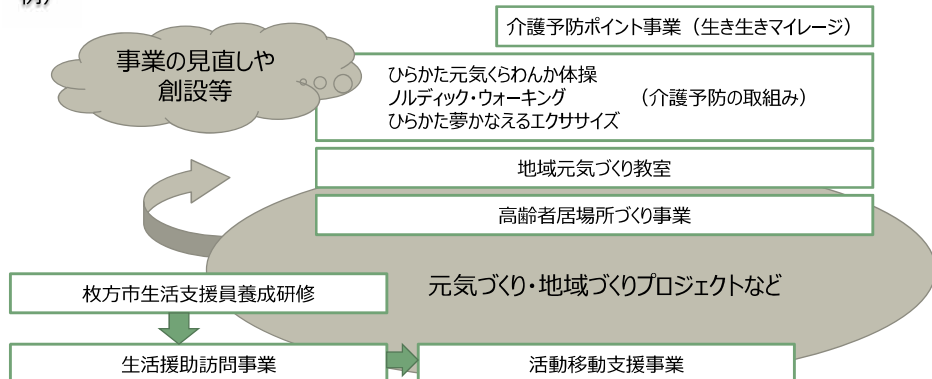
いきいきと活動できる仕組みづくり

就労・起業支援

活動・仲間づくり

居場所づくり（参加）

例)



様々な事業の見直しや創設により、高齢者がいきいきと活動できる仕組みを創る。

「おでかけタクシー」 試行実施のイメージ

枚方市地域包括支援センター安心苑(事務局)
枚方市地域包括支援サール・ナート

「出掛けたいんだけどバス停が遠い…。」「タクシーは便利だけど料金が高くて乗れない…。」そんなお声をいただきまして、みんなで乗りあって利用するタクシーの制度を考えています。

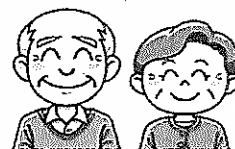
ご利用のイメージ

1. 運行内容のご確認

試行実施期間中の行き先・曜日・出発時刻は、添付のアンケート調査の結果を参考に事務局が決定します。(1~2カ所予定)

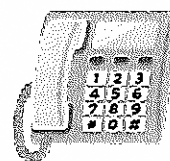
2. 事前登録

ご利用を希望される方には事務局にご連絡いただけましたら事務局が訪問してお手続きします。



3. 予約

利用したい日の前日までに事務局へ電話し、予約してください。



4. 当日の流れ(行き)

出発時刻の10分前までに集会所付近の指定場所でお待ちください。タクシーが来ますのでお乗りください。お支払運賃については以下の表をご参考ください。

5. 当日の流れ(帰り)

行きの出発時刻より2時間後の10分前までにの指定場所でお待ちください。タクシーが来ますのでお乗りください。



【運賃設定(例)】 2名様以上でのご予約がおトク！

中宮第3団地 ⇒枚方市駅	1名様でのご予約	2名様でのご予約	3名様でのご予約
片道料金	1400円程度	700円程度	470円程度

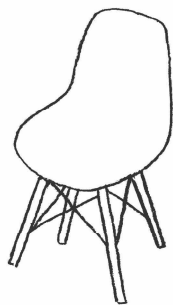
詳しくは地域包括支援センター 安心苑に連絡下さい。

☎072-807-3555 (平日9時~17時30分)

おでかけタクシー経過報告
枚方市地域包括支援センター安心苑

R6.3.7

お出かけタクシー	中宮第3、第4団地居住者で、外出支援が必要な方に対し 同じ場所に行きたい方を募集し、グループをつくり、タクシーにの りあい、料金を割り勘し、民間のサービスで安価で、外出支援を 行い、地域の交流も促進する。	
具体的な流れ		
試行期間	URコミュニティー大阪住いセンターよりR5/8/1～R6/1/31ま で無償でタクシー乗り場貸与	
住民説明会	参加者 14名	7月20日
	登録9名	
電話で調整	行先確定者6名	
お出かけ グループ二名で マッチング	一名は京阪百貨店 一名は銀行	
第一回 お出かけタクシー	URタクシー乗り場→枚方市駅	8月17日
	2名で参加	
状況	1名が遅れてこれ家まで迎えに行く、2名でタクシーに乗っても らい、枚方市駅まで利用。割り勘はスムーズ。 帰りはタクシー乗り場で待ち合わせだったが1名が来られず 電話すると1人で家に帰っていた。	
	1名が認知症で、物忘れがひどく、グループの継続が困難	
振り返り	登録者の事前のアセスメントをしていない(説明会での登録は対 面、あとは電話で調整)ので、本人の状況確認不足 今後事前アセスメントをどの程度行うか検討。	
登録者の追加	説明会後に問い合わせ2件、1件は住民票他市だがいいかと言 われ1名登録のみ(登録は長女を介して書類でやり取り)	
広報	9/25にURの協力で募集チラシ全戸配布	
	現在、登録者が単発で利用を検討している	
試行事業終了	タクシー乗り降り場はURに返却(乗り降り場ポスター撤去)	1月31日
継続の検討	個別の希望はあるが、違う行先のためマッチングは難しい。名簿 は残し同じ行先の方がいれば、グループを作ることとする。	
2024.2月～7月	おでかけタクシー事業は引き続き登録者募集(現要支援者に個 別で必要性の確認を行う)	
	今後も様々な機会に広報し、登録を増やしてマッチングできれば 開始する。	
	看板は外すが、同じ場所でおこない。ポスターでの広報はURに 協力していただく。	



13圏域

白い椅子プロジェクト

WHITE CHAIR PROJECT



白い椅子プロジェクトの流れ

STEP 1



しらべる

地域の中で、置いてある椅子やベンチを調べて、マッピングしたり、白い椅子プロジェクトの協力をお願いする。

STEP 2



あつめる

SNSや集まりの場などでプロジェクトを紹介し、賛同いただける方をあつめる。

地域の方々や施設、介護事業所などで、使わなくなって眠っている椅子などをあつめる。

STEP 3



設置する

地域の方々や施設、介護事業所、商店などに椅子を置いてもらう。

STEP 4



つながる

「地域」と「人」がつながる。

スーパーなどの目的地まで歩いていける「道」がにつながる。

白い椅子プロジェクト



はじめに

地域からの声として「自分で買い物に行きたい」「でもスーパーまで歩くのは距離があるし」「途中、休み休みなら」「でも途中で休めるところはないし…」こうした高齢者の買い物の地域課題がありました。

スーパーまでの道中の所々に椅子やベンチなどがあれば、ちょっと一息入れられ、自分でスーパーまで行ける。



枚方市地域包括支援センター東香会では、こうした地域課題について「白い椅子プロジェクト」として取り組んできました。

今回、地域のケアマネジャーの方々とも協働して、地域の方々、商店や企業、介護事業所など、たくさんの方々のご協力をいただきながら、「白い椅子プロジェクト」に取り組んでいきます。

白い椅子のネーミングについて

白い椅子とは、高齢者のみならず、障がいのある方、妊婦さん、小さい子供を抱えたお母さんやお父さんなど、地域の方々に「どなたでも どうぞ」という意味で、白色をイメージしています。
イスやベンチなどが白色で統一されているということではありません。

「ごじゆうに おかけくださいね」

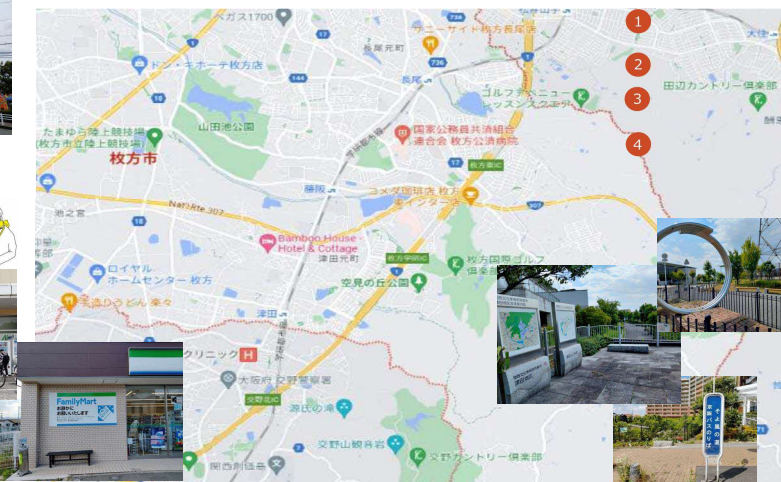


STEP 1 しらべる

既存のイス マップ



地域の中で、ちょっと休憩できる場所や腰掛けれる場所を調べて、マップ化する。



STEP 1



地域の中で、ちょっと休憩できる場所や腰掛けられる場所を調べて、マップ化する。



Café de toko

13圏域居宅介護k支援事業所連絡会

地域のケアマネジャーの方々を中心にプロジェクトの趣旨や取り組み内容を説明。今後は共同して展開していきます！

13圏域ケアマネジャーとの共同



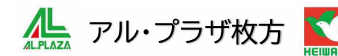
個別課題から地域課題への展開、課題への具体的な取り組みとして、圏域のケアマネジャーの方々と「白い椅子プロジェクト」を進めていく。まずは、STEP1の私たちの地域のなかで、椅子やベンチなどすでに設置してある個所を見つけ、マップ化して共有することから始めていきます。

STEP 1



「白い椅子プロジェクト」に賛同いただき、既存のベンチにステッカーを貼らせていただきました。

枚方市津田の大型商業施設である「アル・プラザ枚方」に白い椅子プロジェクトのお話をさせていただきました。店長、次長さんは地域の為に、毎週木曜日に「ひらかた元気づけわんか体操」や「ノルディック体操」を開催していただいたり、



「地域の認知症のご家族が安心して本人を買い物に行かせられるお店」にと、従業員の方々が認知症サポーター養成講座を受講されたりしています。「白い椅子プロジェクト」のお話にも地域貢献にと、快く賛同をいただきました。

STEP 2

あつめる

地域の方々にプロジェクトを周知



- SNSや集まりの場などでプロジェクトを紹介し、賛同いただける方々をあつめる。
- 地域の方や施設、介護事業所などで、使わなくなって眠っている椅子などをあつめる。

アル・プラザ枚方で開催された「SPRINGひらかた」にて、展示ブースを出展しました。



地域住民の多くの方々に「白い椅子プロジェクト」を周知でき、関心を持っていただけました。

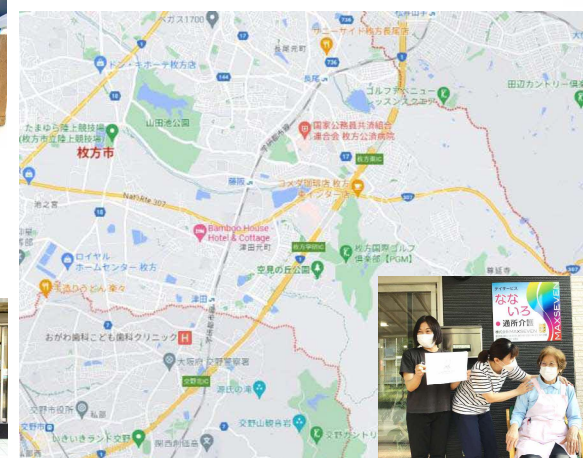
STEP 3

設置する

ごじゆうにおかけください
設置マップ



地域の方や施設、介護事業所、商店などに椅子を置いてもらう。



- 1 デイサービス なないろ
- 2 地域包括支援センター東香会
- 3 ベストファミリー
- 4



STEP 3

椅子を置いてくださった方々(一部紹介です)



「白い椅子プロジェクト」に賛同いただき、椅子を置いてくださったお店や事業所等のご紹介です。
「ありがとうございます！」



ベストファミリーデイサービス
津田元町



デイサービス なないろ
春日東町

STEP 3

椅子を置いてくださった方々(近日中予定)



「白い椅子プロジェクト」に賛同いただき、椅子を置いてくださったお店や事業所等のご紹介です。
「ありがとうございます！」



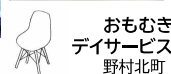
ユニクロ
大峰南町
(現在、協議中)



高井病院
津田西町



おもむき
デイサービス
野村北町



老人保健施設
勤右衛門
春日北町



STEP 4

つながる



プロジェクトを通じて「地域」と「人」が
つながる。
スーパーなどの目的
地まで自分の足
で歩いていける
「道」がつながる。

ROUTE 307 ルート307プロジェクト

ルート307プロジェクトとは
13圏域の主要道路である307号線。大型スーパーや店舗、介護事業所も多く点在しています。
要所々に椅子を置き、道をつなぐというプロジェクトです。

簡単な説明
開始:20YY 年 5 月

アル・プラザ枚方



津田病院
協議中



枚方市
地域包括支援センター
東青会

ベストファミリー



ユニクロ
協議中



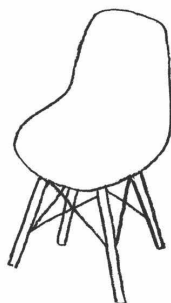
おもむきデイサービス

開始
簡単な説明
開始:20YY 年 4 月

ごじゆうに おかけください

白い椅子プロジェクト
WHITE CHAIR PROJECT

13圏域



・イスを設置してくださる方を募集しております！



・既に、誰でも座れるようなイスやベンチがある場合は教えてください！
よろしければ「白い椅子プロジェクトマップ」に追加させていただきます。



・お家や施設、事業所などで眠っているイスがあればおしえてください！



・「白い椅子プロジェクト」に賛同いただける方随時募集中です！



白い椅子プロジェクト実行委員会

枚方市地域包括支援センター東香会

枚方市介護支援専門員連絡協議会圏域コンダクター

あつたらしいな。

ひらかた いす プロジェクト

ひらかた☆いすプロジェクトとは

ご自宅や事業所、店舗の前にイスを置くプロジェクトです。

買い物に行きたいが、道中休める場所がない

誰でも置いて、誰でも座れるイスがあれば

そんなイスがたくさんある街、ひとと街をつなぐプロジェクトです。

※設置場所は公道を避け、私有地をお願いします。



ひらかた☆いすプロジェクト実行委員会

枚方市第1層協議体 枚方市民生委員児童委員協議会/枚方市老人クラブ連合会/枚方市コミュニティ連絡協議会/枚方市校区福祉委員会協議会/枚方市介護支援専門員連絡協議会/枚方市デイサービス連絡協議会/枚方市通所・訪問リハビリテーション連絡協議会/枚方市特別養護老人ホーム施設長会/枚方市訪問介護事業者会/枚方市シルバー人材センター/大阪高齢者生活協同組合/枚方市社会福祉協議会/特定非営利活動法人ニッポン・アクティブ・ライフ・クラブ 枚方拠点

イスを設置してくださる方を募集しております！



イスはご自身でご用意をお願いします。

どんなイスやベンチでも結構です。



ご自身で管理できる範囲をお願いします。

ずっと置いておかなくても結構です。「日中だけ」「この曜日のこの時間だけ」「雨の日は出さない」など、ご自身で管理できる範囲で大丈夫です。



設置場所について

公道には絶対に置かないでください。私有地内の設置をお願いします。

ひらかた☆いすプロジェクト実行委員会